

時間割コード	G2B60513	開講年度	2026				
授業題目	サッカー				担当教員	木内 政孝	
英文授業名	Soccer						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・1時限	対象学生	全
講義室	グリーンフィールド		授業形態	実技	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP						
	持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力				サッカーに必要な基本技術，戦術を身につける．ポジションの役割を理解し，チームのことを考えて仲間と協力してプレーできるようにする．		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	基本技術（ボールコントロール，キックなど）の習得や基本戦術に触れ，ゲームで実践する．グループ内の課題について解決方法を考える．チーム内の役割を理解し，学生が主体的にゲームを楽しむ．						
(5)授業のキーワード	相互理解，コミュニケーション，協力，チームワーク						
(6)授業計画	基本的には毎授業でゲーム実施を目指す． 1. ガイダンス 第1体育館 2. 基本技術練習 ボールコントロール（ボールタッチ，パス，ドリブル） 3. 基本技術練習 ボールコントロール（ショートパス，トラップ） 4. 基本技術練習 ボールコントロール（ロングパス，トラップ） 5. 基本技術練習 ボールコントロール（シュート） 6. 守備の技術と戦術 7. 攻撃の技術と戦術 8. ゴールキーピング（キャッチ，パンチング，セービング，スローイング，ポジショニング） 9. セットプレーの工夫 10. ルール理解（ルールと審判法）とゲーム 11. ゲーム（システム，ポジションの役割を知る） 12. ゲーム（戦術理解，実践） 13. ゲーム（戦術理解，実践） 14. ゲーム（戦術理解，実践） 15. 総括						
(7)成績評価の方法	出席状況・学習態度 50 % 実技・スキルテスト 25 % 競技規則に関する知識，その他 25 %						
(8)成績評価の基準	敵のいない状況で基本技術（ボールコントロール、キック、ドリブル等）が正確にできる． 敵のプレッシャーのある状況でも，自分の意思をもって仲間と協力してプレーすることができる． ポジションを理解して，チームの一員として自分の役割を忠実に果たすことができる． 競技に関する質問に答えられる．						
(9)事前事後学習の内容	・ 授業時間以外においても普段から練習を心がける． ・ サッカーの試合を観戦（テレビやインターネットでも可）し，ルール・競技規則，戦術等について，各自で学習すること． ・ 授業に臨むにあたって体調管理を万全にしておくこと． 15時間以上の時間外学習が必要となります．						
(10)履修上の注意	・ 受講者のサッカー競技経験の有無は問わない． ・ 運動着，運動靴は各自で用意する． 用具は大学で用意する． ・ 用具の準備・片付けは積極的に協力すること． ・ 場所はグリーンフィールドで行う． ただし，状況に応じて(雨天や積雪時)は第1体育館，もしくはオンラインに変更することがある為，定期的に情報を確認すること．						
(11)質問、相談への対応	授業日						
(12)授業への出席	授業内のガイダンスにて説明する．						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	授業内のガイダンスにて説明する．						
【教科書】	特になし						
【参考書】	サッカーのルールと審判法/浅見 俊雄ほか/大修館書店/2005.11/446926587X/1,575円						